

活動分野	千葉中央・九十九里部会		
タイトル	山武市蓮沼海岸林と東金日吉神社の森		
実施日時	平成28年12月18日(日) 9時45分～15時		
実施場所	山武市、東金市		
受講者	FIC 会員	11名	

活動の内容

1. 蓮沼海岸は2013年の12月以来、3年ぶりです。当時も松枯れ病と高地下水位の影響、津波の被害等で壊滅に近い状態でしたが、今年は完全壊滅の様でした。しかし新たなクロマツの植林も随所で行われていて、将来に期待したいところです。また湿地に強いラクウショウ(又マスギ:北米原産)の試験植栽地があり、つい最近までは元気に育っていたのですが、海側のクロマツ林が壊滅して以降、潮風のあたる頂部の落葉が目立ち始めました。また、潮風に強いはずのトベラやマサキなども、自然の地形が潮風を防いでくれる低木



上部が枯れたトベラ



壊滅した海岸林、展望台から(竹内さん撮影)



壊滅した海岸林への植林(奥のエリア)



東金日吉神社の杉並木

のうちにはよいのですが、潮風が直接あたる高さになると葉を落として枯損が進んでいます。やはり、潮風の直接あたる場所にはクロマツ以外は難しそうです。

2. 午後は、東金市の日吉神社の森を訪れました。ここは徳川家康が鷹狩りに訪れた時に植えられたとの言い伝えがある400年生と云われる杉並木があります。幹周り4mを越える(最大5.3m)スギが40本あまり並ぶ様は圧巻です。スギの巨木を見慣れた皆さんからも感嘆の声がしきりでした。スタジイやタブノキ、モミの巨木も多い(ここは海岸から10km弱、標高70m程の地点)立派な森で、「千葉県郷土環境保全地域」に指定されています。近くの八鶴湖までの切り通しはシダが多く、滝まで見られる趣き豊かな道です。更に森林浴が楽しめる尾根道に登り返し、一周2時間程のハイキングを楽しみました。



2008年の海岸林(広島さん提供)